

社会福祉学科 出前講義

江原 勝幸

テーマ「災害時に高齢者や障がい者などの生活はどうなる？」

普段からできること、すべきことを考えましょう。



松井 順子

テーマ「若者のお力拝借！背中合わせの“少子化問題” vs “高齢社会”」

日本人の寿命が延びて、おとしよりが長生きすることは喜ばしいことです。一方、毎年生まれてくる赤ちゃんの数が減っていることもご存じですね。そこで、赤ちゃんが生まれてくることの大切さと、元気なおとしよりが増えることは“車の両輪”、これから未来が広がる若いみなさんのお力を借りなければならぬ背中合わせの重要な問題であることを一緒に学びたいと思います。



松平 千佳

テーマ「ハイリスクの子どもたちと遊びによる支援 ホスピタル・プレイ入門」

遊びは優れた支援方法にもなります。遊びを通してハイリスクの子どもたちも健やかに成長することができます。遊びとは何かを考えながら、遊びを用いた支援方法を楽しく学びましょう。

安 瓊伊

テーマ「多文化共生社会と介護」

私たちは多くの国から来た外国人と一緒に暮らしています。介護が必要になったお隣さんは外国人かもしれません。他国に住んでいて認知症や病気で介護が必要になったとき、生活する上で困ったことや必要な支援について考えてみませんか？



大石 桂子

テーマ「歩いて出かけようー移動の介護技術を学ぼうー」

私たちは、行きたい場所へ、行きたいときに、自分の選んだ方法で目的地に向かいます。生活をするうえで、様々な目的を達成するためにも“移動”はとても重要です。この講座では、「立つ・歩く」ことの基礎知識を学んだうえで、移動に役立つ介護技術を体験します。講義と演習で実施します。



奥田 都子

テーマ1「結婚のメリット/デメリットを考える」

未婚化が進んでいます。なぜ結婚しないのか、結婚しない人が増えるとうなるのか、結婚するならどんな関係が良いと思うか？

統計データを活用しながら考えましょう。

テーマ2「いくらかかるの？家族の暮らし」

衣食住や子育て、住宅取得、老後の生活にいくら必要なのか？

家族のライフステージごとに生活を支えるお金について学びましょう。



尾崎 剛志

テーマ「『しょうがい』と私たち」

私たちは普段、自分のことをどのように見ているのでしょうか。また自分を取り囲む人をどのように見て、自分自身が周りからどのように見られているか、と思っているのでしょうか。そこに実は「しょうがい」を考えるヒントが隠れています。



木林 身江子

テーマ「健康に暮らすための睡眠」

毎日を元気に過ごすためには質の良い睡眠が欠かせません。健康と睡眠の関係、質の良い睡眠のためのセルフケア、高齢者の睡眠の問題と介護職ができることなどについてお話しします。子どもから高齢者まで、年齢を問わず大切な眠りについて考えてみましょう。



鈴木 俊文

テーマ 1「便利で不便な福祉用具のひみつ」

介護・福祉を目的に開発、活用されている様々な福祉用具。福祉用具は、障害などに応じて使いやすさを高める工夫がされています。しかし、この工夫は、単に便利であるだけでない「福祉の本質」が隠されています。この講座では、障害者や高齢者等が日常生活で実際に使用している様々な福祉用具に触れながら、便利と不便が生み出す「自立」と「支え合う社会」について考えます。

テーマ2「災害と福祉」

地震大国といわれる日本、近年では、地震に限らず豪雨災害が毎年のように発生し、私たちの命や暮らしを脅かしています。このような中、介護福祉士や社会福祉士などが福祉支援を担う「災害福祉支援チーム」の活躍が注目されています。この講座では、災害と福祉の関係を学びながら、子どもから高齢者まで、幅広い年齢のひとたちで行う避難について考えます。



高木 剛

テーマ「職業としての介護」

介護は誰にでもできると思われがちですが、決してそのようなことはありません。高齢者や障害者の生活に対する思いを受け止め、根拠に基づいた介護を計画的に実践する能力が求められます。介護とは何か、介護と看護の違い、専門職と職業倫理、根拠に基づいた介護、将来の可能性などについて一緒に考えましょう。



濱口 晋

テーマ「言葉の不自由な人への接し方を学ぼう」

言葉の出るしくみをわかりやすく解説し、言語障害の原因とケアについての基本的な知識を伝えます。

また、言葉が不自由でも、周囲の人とわかりあっていくために、お互いに何が大切かを考えます。

